

第3次藍住町男女共同参画プラン進捗状況

主要課題	施 策	指 標	令和４年度		令和５年度		目標値
			実績値	内容	実績値	内容	
【主要課題１】 男女共同参画の視点に立った意識づくり	個人の尊厳と人権を尊重する啓発の推進	町民参加型講座の開催	３回	・人権講座（９月21日） 講師 鳴門教育大学大学院学校 教育研究科教授 葛西 真記子 レインボーとくしまの会 代表 長坂 航 演題 「性の多様性を理解する」 ・人権講座（12月19日） 講師 徳島の女性を元気にする会 笠井 誉子 正治 真紀 演題 「女性の貧困 ―見過ごされる女性の孤立や困難の実態」 ・民生委員定例会研修会（6月8日） 講師 鳴門教育大学大学院学校 教育研究科教授 葛西 真記子 演題 「LGBTQ＋、ジェンダーについて」	１回	・人権講座（1月24日） 講師 エセックス大学人権センターフェロー 藤田 早苗 演題 「女性の人権について」	2回／年
	男女共同参画に関する広報・啓発の推進	広報・エーアイテレビ等での人権・男女共同に関する広報・啓発	５回	・5月号広報掲載 「守れ人権許すな差別 日本の生理の貧困」 ・6月号広報掲載 「守れ人権許すな差別 ハラスメントと人権」 ・6月号広報掲載 「男女共同参画週間」 ・11月号広報掲載 「守れ人権許すな差別 性の多様性を理解する」 ・11月号広報掲載 「女性の人権ホットライン強化週間」	４回	・5月号広報掲載 「守れ人権許すな差別 第10回徳島カラーフリー文化祭に参加しました」 ・6月号広報掲載 「男女共同参画週間」 ・11月号広報掲載 「女性の人権ホットライン強化週間」 ・パネル展示（6月23日～6月29日 男女共同参画）	3回／年
		町職員・教職員への人権・男女共同参画に関する研修会	２回	・新規採用職員人権研修 実施日 4月14日 講師 堤 広幸 社会教育指導員（学校連携相談員） 演題 「新規採用職員人権研修」 ・町職員、教職員人権研修 実施日 10月17日・10月18日・10月19日・10月20日・10月21日 1月23日・1月30日 講師 堤 広幸 社会教育指導員（学校連携相談員） 演題 「SDGs」「部落差別解消法」「ヤングケアラー」「誹謗中傷の厳罰化」「憎悪のピラミッドとマイクロアグレッション」	２回	・新規採用職員人権研修 実施日 4月4日 講師 堤 広幸 社会教育指導員（学校連携相談員） 演題 「新規採用職員人権研修」 ・町職員、教職員人権研修 実施日 11月13日・11月14日・11月16日・11月20日・11月21日 11月27日・12月4日 講師 堤 広幸 社会教育指導員（学校連携相談員） 演題 「最近気になる人権課題～正しい情報とは～」	2回／年
	【主要課題２】 人権尊重・男女共同参画に関する教育・学習機会の充実	男女共同参画の視点に立つ学校教育の推進	教職員やPTAへの人権・男女共同参画に関する研修会	２回	・人権講座（９月21日） 講師 鳴門教育大学大学院学校 教育研究科教授 葛西 真記子 レインボーとくしまの会 代表 長坂 航 演題 「性の多様性を理解する」 ・人権講座（12月19日） 講師 徳島の女性を元気にする会 笠井 誉子 正治 真紀 演題 「女性の貧困 ―見過ごされる女性の孤立や困難の実態」	１回	・人権講座（1月24日） 講師 エセックス大学人権センターフェロー 藤田 早苗 演題 「女性の人権について」
【主要課題３】 家庭生活・地域生活等と仕事の両立	保育施設・子育て支援策の充実	保育所持機児童の数（4月1日現在）	０人	待機児童なし	０人	待機児童なし	0人
		板野東部ファミリー・サポート・センターの会員数	1,042人	依頼会員726人、提供会員231人、両方会員85人	1,044人	依頼会員714人、提供会員267人、両方会員63人	1,200人
	仕事と家庭の両立支援と働き方の見直し	男性町職員の育児休業取得率	100%	取得期間：1カ月未満 100%	80%	育児休業取得率：80%	10%以上
		女性町職員の育児休業取得率	100%	取得期間：1年以上 100%	100%	育児休業取得率：100%	100%
		男性の家庭生活に関する講座開設数	０講座	新型コロナウイルス感染予防のため中止	２講座	藍住町食生活改善推進協議会「藍愛グループ」主催の男性料理教室 参加人数：10月13日 11人、令和6年1月31日 13人	4講座／年
【主要課題４】 就業の分野における男女共同参画の推進	女性の雇用機会・就業分野の拡大	「赤ちゃん先生教室」の開催	23回	藍住中学校2回、藍住東中学校1回、各小学校5回ずつ	23回	藍住中学校2回、藍住東中学校1回、各小学校5回ずつ	24回／年
【主要課題５】 就業の分野における男女共同参画の推進	審議会・委員会等への女性の積極的登用	地方自治法第202条の3に基づく審議会等の女性登用率	34.9%	審議会等数14のうち女性委員のいる審議会等14 総委員数195人のうち女性数68人	36%	審議会等数15のうち女性委員のいる審議会等15 総委員数211人のうち女性数76人	40%以上
		地方自治法第180条の5に基づく委員会等の女性登用率	21.4%	委員会等数5のうち女性委員のいる委員会等数2 委員総数28人のうち女性数6	25%	委員会等数5のうち女性委員のいる委員会等数3 委員総数28人のうち女性数7	20%以上
	管理職への女性職員の登用の推進	町職員管理職の女性登用率	56.7%	総数30人のうち女性数17人	62.5%	総数24人のうち女性数15人	45%以上
【主要課題６】 地域における男女共同参画の推進	地域における男女共同参画の基盤づくり	自治会長の女性就任率	23.2%	総数138のうち女性数32	25.2%	総数139のうち女性数35	40%以上
	多文化共生の促進	外国語講座の開催数	４講座	日本語教室（主催：藍住町国際交流協会）	４講座	日本語教室（主催：藍住町国際交流協会）	6講座／年
		外国語母子手帳の交付率	100%	外国語版を希望する4名に交付	100%	外国語版を希望する4名に交付	100%
【主要課題７】 あらゆる暴力の根絶と被害者の支援	広報・啓発の実施	広報、エーアイテレビ等でのDV根絶に関する広報・啓発	２回	・11月号広報掲載 「女性に対する暴力をなくす運動」 ・11月号広報掲載 「児童虐待防止推進月間」	２回	・11月号広報掲載 「女性に対する暴力をなくす運動」 ・11月号広報掲載 「児童虐待防止推進月間」	2回／年
	研修会等の開催	DV根絶に関する展示・町民参加型研修会の開催	２回	・パネル展「10月21日～11月24日 児童虐待防止」 ・民生委員定例会研修会（5月18日） 講師 藍住町こども家庭支援室 美馬 正美 主査 演題 「子ども虐待の現状について」	３回	・パネル展示（4月10日～4月28日 性暴力被害） ・パネル展示（11月1日～11月15日 DV） ・パネル展示（11月15日～11月30日 児童虐待）	2回／年
【主要課題８】 生涯を通じた健康支援と福祉の充実	生涯にわたる健康づくりの推進	特定健康診査の受診率	29.6%	対象者5,103人中1,508人受診（R5.3.13時点）	33.8%	対象者4,299人中1,452人受診（R6.3.28時点）	60%
	妊娠出産期における健康支援	子育て世代包括支援センターの設置数	１か所	子育て世代包括支援センター「りぼん」	１か所	子育て世代包括支援センター「りぼん」	1か所
【主要課題９】 安心して暮らせるまちづくり	男女共同参画の視点に立つ地域防災の推進	女性を対象とした防災講座の開催	２講座	女性団体及び人権交流集会で防災講座を実施	２講座	藍住町婦人会に対して災害用大型釜の使用方法などを説明	2講座／年
		自主防災組織の世帯加入率（組織率）	71.5%	コロナ禍のため結成促進事業が実施できなかった	72.4%	未結成地区を中心に防災出前講座の開催などで結成を促している	100%
		防災会議委員の女性登用率	12.5%	総数16名（会長含む）のうち2名	18.75%	16名中3名が女性	10%
	防犯・交通安全対策の強化	街路灯・防犯灯の設置数	2,533基	2基設置、2基撤去	2,539基	9基設置、3基撤去	2,600基